

J R C だより

(青少年赤十字 Junior Red Cross)



文責：JRC活動部 岩永

福島ひまわり里親プロジェクト活動がスタートしました。

去る6月27日(土)、あいにくの雨模様の中「校内環境整美プロジェクトS」が開催されました。今回は、JRC活動の一環として本校が昨年度から取り組んでいる「福島ひまわり里親プロジェクト」の規模拡大に向け、旧ハンドボールコートを学級別のひまわり畑に開墾する作業が行われました。期末テスト前にもかかわらず多くの生徒や職員が参加し、育友会や健全育成会の皆様にご協力をいただきながら、無事に作業を終えることができました。本当にありがとうございました。

今後は、「総合的な学習の時間」に学年ごとにひまわりの種まきを行い、9月には立派なひまわりの花が咲くように活動を進めてまいります。そして、この取組が福島をはじめとする東北復興支援の一助となることを目指します。夏休み中にも水やりや草取りなどの作業が必要になりますが、全校生徒の皆さんの協力をよろしくお願いします。

なお、7月13日(月)に開催される地域連携懇談会では、出席された方に少しずつですが「ひまわりの種」をお配りいたします。保護者や地域の皆様も、ひまわり栽培にご協力いただき、種の採取後は学校へ届けていただくとありがたいです。



福島ひまわり里親プロジェクトとは？



2011年3月に発生した東日本大震災後、福島県に「復興のシンボル」としてひまわりを植えようと始まった活動のこと。福島県にある知的障がい者の作業所から購入したひまわりの種を育て、種を採取して福島へ送ることで被災地の方々の雇用や観光支援、エネルギー、風化対策につながる。また、種と一緒に全国からメッセージを届けることで、被災地の方々を元気づけ、絆を深めることができるというプロジェクトです。

校内6か所にV. Sボード(ホワイトボード)を設置していただきました。

すでに気づいた人も多いと思いますが、先日管理員の坂本さんにV. Sボードを設置していただきました。これは、JRC活動の新しい取組として始める「V. S活動」で使用します。V. S(ボランティア・サービス)活動とは、「人のために今の自分にできることを考え、自分ができることを進んで行う活動」のことです。

例えば、学校や地域の清掃活動、教室やロッカーの整理整頓、あいさつの活性化、荷物の運搬、掲示物の貼り替えなど、何でもOKです。V. Sボードに、「V. S提案カード」を取り付けていますので、気づいたことと解決方法を記入し、各クラスのJRC委員に渡してください。それを担当職員が確認し、ボランティア活動の実施日、集合時間、集合場所を書いた「V. Sカード」をボードに貼ります。すべての連絡はボードで行いますので、ボードをよく見て、多くの人が積極的にボランティア活動に参加してほしいと思います。

プルタブ、ペットボトルキャップの回収にご協力いただきありがとうございます！！

次回の回収日は、夏休み明けの9月1日(火)の予定です。



<第2回の回収結果>

★プルタブ★

第1位 3年 3組 (1,760g)
第2位 1・2年 5組 (1,160g)
第3位 2年 1組 (420g)

★ペットボトルキャップ★

第1位 3年 3組 (4,600g)
第2位 2年 1組 (2,970g)
第3位 1年 3組 (2,480g)



全クラスの合計量は、プルタブが5,420g、ペットボトルキャップが17,510gでした。回収量が多かった上位3位までのクラスには、先日の生徒集会で賞状を贈りました。3年3組はプルタブ、ペットボトルキャップともに2回連続の第1位です。素晴らしいですね！！